

テーマ

双眼実体顕微鏡を使ってみよう!

概要

双眼実体顕微鏡の使い方を学び、いろいろな物質を観察できるようにします。

準備物

ケニス双眼実体顕微鏡（ケニス株式会社）、火山灰などの観察物

注意

光線注意（レーザー光線、LED、紫外線など）

実験手順

- 


双眼実体顕微鏡を両手で持ち、体に密着させて運びます。
- 

このように持ち運ぶと危険です。
- 


各部の名称を確認します。
- 


観察物を見やすくするため、必要に応じてステージの背景を変えます。
- 


透過光を使って観察するときは、消しガラスのステージを使用します。


6  双眼実体顕微鏡は、プレパラートをつくる必要がないので、観察物をそのまま観察できます。


7  光源スイッチを入れます。


8  充電式の顕微鏡は、電源がなくても使用できます。


9  左右の視野が、重なってひとつに見えるように、接眼レンズの目幅をあわせませます。

10  粗動ネジをゆるめ、鏡筒を上下させ、両目でおよそのピントを合わせます。

11  右目でのぞきながら、微動ねじでピントを合わせます。

12  左目でのぞきながら、視度調節リングでピントを合わせます。

13  倍率を変更する場合は、対物レンズを回転させます。

14  ステージ上で作業をする場合は、このように使用します。

製作・著作

株式会社ワオ・コーポレーション

撮影協力

ケニス株式会社

リリース年

2014年